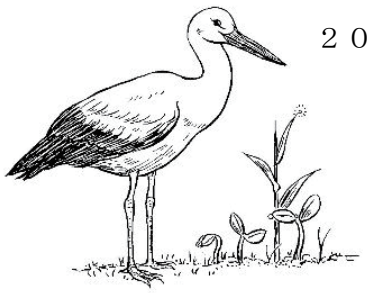
わたらせ未来通信　30 号　わたらせ未来基金



２０１５．３．３１　　代表世話人　青木章彦
事務局　〒306－0234　茨城県古河市上辺見３０４１
電話/FAX　　0280-31-8913　（内田孝男方）
E-mail mikuni84219-uti@lion.ocn.ne.jp（同上）
HP　　http://watarase-mirai.jimdo.com/
郵便振替口座　わたらせ未来基金 00110－6－586603
編集　内田裕之

春の行事予定

○「ウォーク　the わたらせ －源流から渡良瀬湿地帯へ－」　第 13 弾

〈渡良瀬湿地帯突入第 3 弾〉

一昨年は第 3 調節池を一周、前回はヨシ焼き後に第 2 調節池から第 1 調節池北部を横断しました。

さて今回は、第 1 調節池の西側土手を出発し、谷中村の遺跡を巡り、ヨシ焼き 3 週間後の植物の芽生え観察しながら、今の時期しか見られない明治時代の排水機址まで歩きます。

開催日・集合時間	４月 11 日(土)午前９時
集合場所	旧谷中村合同慰霊碑東側駐車場 （渡良瀬遊水池北エントランス手前、土手の西側）
※電車の方	８時 45 分　東武日光線・板倉東洋大前駅東ロロータリー
準備するもの	昼食、飲物、帽子、雨具、靴（ヨシ焼き後の灰で汚れます）
参　加　費	無料
解 散 時 間	午後３時頃の予定。
参加申し込み	**2 日前までに、右上記載の事務局へ** 人数および電車の方はその旨、車の方は台数も要連絡（E-mail も可）
問合せ先	同上

○湿地のグリーンウェイブ

ラムサール条約登録湿地・渡良瀬遊水地自然観察会

――植物、昆虫、両生類、野鳥――

主催 渡良瀬遊水池を守る利根川流域住民協議会、日本野鳥の会栃木、わたらせ未来基金、ラムサール湿地ネットわたらせ

日　時	５月 10 日(日)　午前９時～12 時 15 分　　小雨決行
集　合	栃木市藤岡遊水池会館前駐車場　東武日光線「藤岡駅」より徒歩 15 分 栃木県栃木市藤岡町藤岡 1788
講　師	野　鳥：　日本野鳥の会栃木　　両生類：　日本野鳥の会栃木 昆　虫：　大川　秀雄　氏（とちぎ昆虫愛好会会員） 植物等：　青木　章彦　氏（作新学院大学女子短期大学部教授・環境教育ネットワークとちぎ代表・当会代表世話人）

観察場所　谷中村史跡保全ゾーン等
観察方法　植物等、昆虫、両生類、野鳥のグループに別れて観察
　　・両生類グループに参加される方は長靴をご用意ください

☆午後も参加できる方へ**（湿地保全・再生プロジェクト）**
　第２調節池内湿地再生試験地（環境学習フィールド）のセイタカアワダチソウ、ヤナギ等の除去作業を行います。
４年前から実施し、湿地の植物の成長に効果が表れています。
　　集合時間・場所　13 時 15 分　史跡保全ゾーン駐車場（15 時 30 分まで）
　　各自で準備する物　長靴、あれば大形スコップ、剪定ばさみ
　　(道具は当会でも用意しますが、各自で準備していただけると助かります)

○わたらせ未来プロジェクト「足尾植樹デー」

　足尾での植樹と安蘇沢の当会植樹地の整備を行います。
足尾に緑を育てる会の植樹デー（４月 25(土)、26 日（日））の２日目に参加して、同会管理地での植樹後、希望者は昼前から安蘇沢に移動します。
　安蘇沢では今回は新たな植樹は行わず、過去に植えた苗木の枝打ち等の手入れと観察、周囲柵等の管理を行います。各自の育てた苗は、「育てる会」の植樹地に植樹となります。
開催日　４月 26 日（日）　（雨天決行）
集合時間・場所
　車 利 用 者　午前９時 30 分　足尾・銅親水公園
　　（駐車場は、足尾ダム横、車止めゲートの先）
　電車利用者　わたらせ渓谷鉄道の終点間藤駅（９時 13 分着、桐生７時 43 分発）から「育てる会」の送迎車あり
当会の目印　「わたらせ未来基金」の幟
各自で準備する物　軍手、作業しやすい服装、帽子、雨具、昼食、飲物
活動時間　昼食を含め約５時間の予定（午前中のみも可）
参加申込　当日、現地で受付
問い合わせ先　TEL･FAX･E-mail とも ｐ１の事務局

○ ２０１５年度定期総会

日時　６月１４日（日）
会場　とちぎ市民活動推進センターくらら（予定）
　　栃木県栃木市境町 19-3 駅前庁舎 1F

議題　前年度の活動報告・会計報告、今年度の活動計画・予算案の審議等
時間･会場につきましては改めて、案内のハガキを送付します。
問い合わせ先：TEL･FAX･E-mail とも事務局

○ 他団体・個人の渡良瀬湿地帯に関する活動・観察会等のご案内

１　写真展「再生の原風景　－渡良瀬遊水地と足尾－」

主催　ラムサール湿地ネットわたらせ
日時　３月 24 日（火）～4 月 5 日（日）　10 時～18 時（月曜休館）

会場　小山市立まちかど美術館
小山市中央町 2-1-8 メゾンタカキュー1F

プロカメラマン堀内洋助氏の写真のほか、内田孝男事務局長のバードカービングも展示されます。

2　まちづくりシンポジウム「渡良瀬遊水地の魅力を発信しよう」

日時　３月 28 日（土）　13 時 30 分～16 時 30 分
会場　小山市まちなか交流センター「おやまーる」研修室
小山市城山町 3-7-5 城山・サクラ・コモン ビル２階
内容：第１部　東京新聞編集局写真部編集委員・堀内洋助氏の講話
第２部　わがまち 30 秒 CM 入賞･入選作品＆渡良瀬遊水地をテーマにした作品上映
第３部　小山市の取り組み発表「渡良瀬遊水地の賢明な利用」
第４部　セッション「渡良瀬遊水地の再生と利活用」

3　大和田真澄氏の植物観察会

今年も、５月月から 10 月まで、８月を除き毎週第１土曜日の 10 時～12 時まで開催されます。集合場所は、第１調節池谷中湖北駐車場（子ども広場ゾーン）。詳細は大和田氏のホームページの掲示板 http://www1.rocketbbs.com/110/mowryu.html をご覧ください。

＊＊＊

主な活動の報告（２０１４．１１～２０１５．３）

○ヨシ刈りデー

〈その１〉
史跡保全ゾーン駐車場北側のヨシ原において、昨年 12 月 7 日（日）に実施しました。例年に比べ参加者が若干少なく時間がかかりましたが、無事 75 束を搬出することができました。刈り取ったヨシは５月以降腐茎土づくりをします。引き続きよろしくお願いします。
〈その２〉
横堤の屋敷林の保護のため、１月２５日（日）、ヨシ焼き前の防火帯作りを行いました。

ヨシ刈りデー

横堤の防火帯作り

○ヨシ焼き前のゴミ拾い

３月８日（日）、今年も写団渡良瀬その他の有志とともに、渡良瀬湿地帯のゴミ拾いを行いました。時おり雨が降る中、例年よりも広範囲にちらばって頑張った結果２ｔトラックで２台分ゴミを回収しました。

大量のゴミです

みなさんお疲れ様でした

○第４回セイタカアワダチソウ・ヤナギ除去作戦＝湿地保全再生プロジェクト

２月 15 日（日）、小山市共催でセイタカアワダチソウ・ヤナギ除去作戦が実施されました。約 500 人参加しセイタカアワダチソウを抜きました。びっしりと生えていたセイタカアワダチソウもだいぶ少なくなりました。

これから抜き取り作業

青木代表の説明

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

ヨシ腐茎土（腐葉土）

○ヨシ腐茎土作りについて

ヨシ腐茎土作りは、‘０８年からＮＰＯ法人渡良瀬エコビレッジと共同で行うようになりました。ヨシの活用とその普及のため、皆さんの作業への積極的ご参加をお願いします。

○腐茎土の販売について

腐葉土の販売は「道の駅きたかわべ」（加須市）で行なっています。しかし、販路としては今のところ、「道の駅きたかわべ」だけとなっています。どこか販売していただけるところ、また、農家、家庭菜園での利用者を募りたいと思います。お知り合いの方で使っていただける方をご紹介ください。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

渡良瀬湿地帯に関する情報等

○渡良瀬遊水地湿地保全・再生モニタリング委員会

記　青木代表世話人

3 月 6 日(金)に第 10 回渡良瀬遊水地湿地保全・再生モニタリング委員会が遊水池会館で開催されました。

平成 26 年度の試験掘削地のモニタリングの調査結果､第 2 調節池の希少植物種の分布調査、水位調査や土壌水分調査が報告されました。特に、前回の委員会で、青木から、「最近、アレチウリがめだつようになってきているので、調査と過去のデータの確認」をお願いしていましたが、利根川上流河川事務所からは、平成 26 年から確認されるようになった、と報告がありました。アレチウリは、「特定外来生物」に指定されており、早急な対策が必要です。「アレチウリなくし隊」などの市民レベルの活動も、今後は必要になると思われます。

青木からは、わたらせ未来基金が取り組んでいる、「湿地保全再生プロジェクト」と「除去作戦」の成果について報告しました。

また、平成 27 年度の掘削予定地のモニタリング計画が報告され、検討の結果了承されました。平成 27 年度は、湿潤環境形成実験地の隣に、ハクチョウが利用可能な水深の深い池を掘削する予定になっています。また、環境学習フィールド３の隣など、3 カ所の掘削予定地が提示され、了承されました。掘削が進んでくるに従って、益々、モニタリング委員会の役割が重要になってくると思いますので、皆さまのご協力をよろしくお願いします。

○渡良瀬遊水地湿地保全・利活用協議会 第 3 回賢明な利活用検討部会

平成 27 年 2 月 25 日
出席　事務局　内田孝男

前回（第 2 回の中で、部会において対応しやすいものとして安全対策を含めたルールをテーマとし、意見が述べられ、そのまとめと事例が紹介された。「渡良瀬遊水地スポーツ利用者等連絡協議会」では「渡良瀬遊水地利用ルール&マナー」として冊子が既に作成されているが、一般向け利用者用として固いものでないマナーを記載したチラシを配布したらどうか。参考資料として環境の安全な利用のためのマナー、（案）が出され、また事例として濤沸湖水鳥・湿地センター（北海道網走市）が配布された。

利活用に当たっては、ラムサール湿地に登録され、環境、湿地の保全、賢明な利用をも含めたマナーを作成する必要がある。現状での問題点と対応策についての資料を基に議論された。チラシ作成には予算もかかる事であり、次回までに、再度幹事会で精査し、提示する予定。

○ナベヅルが飛来しました

年明け早々からビッグなニュースがありました。ナベヅルが第 2 調節池内に降りました。数日でいなくなってしまったようですが次は何が来てくれるか楽しみです。

＊ ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

その他の活動日誌(2014 年 11 月～2015 年 3 月)

2014 年

11.16　湿地保全再生プロジェクト
11.23　湿地保全再生作業・モニタリングと試験攪乱続き
11.26　渡良瀬遊水地保全・利活用協議会　第 2 回賢明な利活用検討部会
11.30　野木町きらりフェスタ 2014
12.5・6　ヨシ刈りデー準備
12.14　腐茎土袋つめ

2015 年

1.10　ラムサール湿地ネットわたらせ幹事会
1.11　チュウヒ早朝飛び立ち観察会　小山市主催
1.16　防火帯作り同意書受取り
1.17　フィールド（３）予備調査、わたらせ子ども自然塾
1.18　午前　湿地保全再生プロジェクト
1.19　足尾安蘇沢植樹地日光森林管理署対応
1.31　栃木市大平文化会館渡良瀬遊水地講演会（わたらせ未来基金展示紹介）
2.15　湿地保全再生プロジェクト、観察結果情報交換会
3.14　湿地保全再生プロジェクト

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

その他のお知らせ

○ 年会費 2,000 円の納入をお願いします。また、会では寄付も受け付けております。寄付をしていただける方は、振込用紙にその旨記載してください。すでに納入済みの方には重複依頼になってしまい、申し訳ありません。会の重要な活動資金となります。よろしくお願いします。
○ メーリングリスト登録のお願い。メーリングリスト未登録の方は、迅速な情報把握と会の経費節減のため、この機会にぜひ登録をお願いします。連絡は、事務局 E-mail へ。
○ 前号（29 号）の通信で発送部数が、数件少ないことが判明しました。お心あたりの方は事務局に連絡願います。29 号を送付します。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

編集後記

春の風物詩ヨシ焼きが行なわれ、ヒバリがさえずり、ツバメが飛び回り春本番となってきました。ヨシ焼き後は遊水池の中を好きに歩ける季節でもあります。ぜひ、足を運んでください。